

一般社団法人 日本応用地質学会
平成 28 年度・2016 年度
第4回国際委員会・IAEG JAPAN 運営委員会議事録(案)

日 時 : 2016 年 9 月 15 日(木) 15:00~17:30

場 所 : 日本応用地質学会 事務局

出席者 : 伊藤委員長、菊地委員、徳楠委員、水野委員、山田幹事

委任状提出: 越谷委員、伝法谷委員、林委員、百瀬委員、山下委員、横尾委員

陪席: 茶石副会長

議事:

1. 前回議事録(案)の確認

- ・前回(2016 年 7 月)に開催した委員会の議事録(案)を了承した。
- ・学会事務局からのメール自動転送には、全国際委員+副会長を登録する。

2. 理事会報告

- ・次回(2016 年 9 月)に開催予定の理事会における審議予定事項のうち、国際委員会の関連事項について確認した。

3. IAEG JAPAN 運営委員会活動について

(1)IAEG 事務連絡

①IAEG 2016 総会報告

- ・IAEG Council Meeting 2016 について、報告がなされた。報告文書については、委員長が内容を確認した上で、学会誌 12 月号への掲載手配を行う。

②11th Asian Regional Conference(以下、ARC)関連

- ・会議の概要、海外後援要望書、リーフレット及びHP記載事項、今後の対応等について、確認を行った。
- ・ネパール地質学会から JSEG への要望(海外後援)について、内容を確認した。資金協力については、「田中治雄国際積立金」から10万円を拠出する方向で、次回理事会に諮る。
- ・今回、海外調査団は結成せずに、ARC 主催の巡検コース(Ex-2:3days(Pokhara))に参加する方向で準備を進める。その際、他の海外調査事業等のツアーパックを参考にした上で、過去に JSEG でのツアー企画の実績がある旅行代理店に一度相談してみることにする。

③Commission No.37(以下、C37) 関連

- ・C37 の概要及び第 1 回会議の結果について、確認を行った。本件は、JSEG と日本地すべり学会で共同対応することとなった。
- ・JSEG には、「(4) Landslide Risk」と「(5)Updating Type of Landslide」の各パートで主担当を立てるよう求められている。(5)は JSEG 顧問が確定しており、(4)は災害地質研究部会から人選してもらう。(1)~(3)についても、副担当を立てる方向で調整を進める。なお、国際委員会は、翻訳時等の全体調整役も担うものとする。

④Vietgeo2016 関連

- ・Vietgeo2016 の開催概要等について、確認を行った。
- ・JSEG としては\$1,000 を拠出する方向で、次回理事会に諮る。

- ・Vietgeo2016 事務局宛てにメールにて、「①JSEG からブース出展希望なし、②JSEG から協賛金\$1,000 を拠出する。」旨を伝える。

(2) その他

①国際シンポジウム

- ・今後開催予定の国際シンポジウムについて、内容を確認した。

4. ホームページ関係

(1)JSEG 英語版 HP

- ・当 HP の掲載内容の更新案について、報告がなされた。本委員会での指摘事項を反映させた上で、HP 掲載情報の更新を順次行う。
- ・10thARC の論文等のアップロード方法については、広報・情報委員会へ確認する。

(2)JSEG 日本語版 HP

- ・今後開催予定の国際シンポジウムについて、周知情報を更新した上で、HP にて周知する。
- ・JSEG 国際委員会名簿について、日本語版HPの更新を行う。
- ・当 HP は随時更新中。国際会議情報も含めて、1～2ヶ月に1度は掲示情報を更新する。

5. その他の情報

- ・第8回ネパール地質学会、及び 11thARC の開催概要(スケジュール等)について、速やかに学会 ML にて周知する。
- ・次回委員会(平成 28 年度_第 5 回)は、11/16(水)15 時から学会事務局にて開催予定とする。

以上